

平成 19 年 6 月 20 日

東洋エンジニアリング株式会社

ベネズエラ向け大型肥料プロジェクトを契約

東洋エンジニアリング株式会社 (TEC、取締役社長 山田 豊) は、ドイツのエンジニアリング会社マンフェロシュタール社 (MAN Ferrostaal A.G.、以下 MFS)、ベネズエラのエンジニアリング会社 2 社による共同企業体である VEC インヘニエリア イ コンストラクション (VEC Ingeniería y Construcción 以下 VEC) と共同でベネズエラ石油化学公社 (Petroquímica de Venezuela, S.A. 以下 PEQUIVEN) から肥料プロジェクトを受注いたしました。

本プロジェクトは、首都カラカスの西 150 キロのモロン市にあるモロン石油化学コンプレックス内に、同国で産出する天然ガスを原料としてアンモニアと尿素を生産する肥料コンプレックスを建設するプロジェクトです。製品は同国の農産物増産に利用されます。

TEC と MFS は、現在トリニダードトバゴでも共同で肥料プロジェクトを実施しており、良好な関係にあります。また、VEC は、ベネズエラの有力なエンジニアリング会社であるテクノコンサルト社 (Technoconsult S.A.) とエンプレサス ワイアンドヴィ社 (Empresas Y & V) の子会社が組成する共同企業体で、両社は豊富な現地建設実績を有しています。

(受注概要)

- 客先：ベネズエラ石油化学公社 Petroquímica de Venezuela S.A. (PEQUIVEN)
- 受注者：TEC、MFS、VEC コンソーシアム
- 建設地：カラボボ州モロン市 Moron, Carabobo State, Central Region of Venezuela
- 設備： アンモニア 1,800MTPD
尿素 2,200MTPD
ユーティリティ、オフサイトファシリティ
- ライセンサー： アンモニア KBR
尿素 TEC
- 役務： 設計、調達、工事、運転助勢
- 契約： ランプサム
- 納期： 2010 年第 2 四半期

以上

<お問合せ先> 東洋エンジニアリング株式会社 広報室・渡辺 TEL:047-454-1113